EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

02042797

PUBLICATION DATE

13-02-90

APPLICATION DATE

03-08-88

APPLICATION NUMBER

63192673

APPLICANT: FUJITSU LTD;

INVENTOR:

SHIODA CHIE;

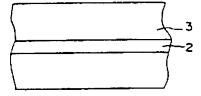
INT.CL.

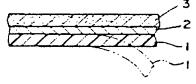
H05K 3/46

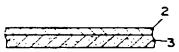
TITLE

MANUFACTURE OF MULTILAYER

CERAMIC WIRING BOARD







ABSTRACT :

PURPOSE: To form a fine high-density pattern on a green sheet with high quality by a method wherein a pattern made of conductive paste is transferred to the green sheet, then the transfer film is peeled, a plurality of this kind of green sheets are laminated and burned.

CONSTITUTION: When a pattern 2 made of conductive paste is printed on a transfer film 1, the surfacer of which is smooth and the whole of which is flexible, it is sufficiently leveled and a high quality pattern 2 is formed. Next, by laminating a green sheet 3 on the transfer film 1 on which the pattern 2 is printed, the pattern 2 is transferred onto the green sheet 3 from the transfer film 1. When the transfer film 1 is peeled, the pattern 2 whose surface is smoothly leveled has been transferred and formed. Since a plurality of this kind of green sheets 3 are laminated, a pattern will not be extended ununiformly even if a pressure is applied. This makes it possible to form high-quality patterns with precision and to obtain multilayer ceramic wiring board having high density and having fine patterns inside it.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio

THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

[®] 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-42797

Solnt. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号 7039-5E ❸公開 平成2年(1990)2月13日

H 05 K 3/46

H

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

劉発明の名称 多層セラミツク配線板の製造方法

②特 頭 昭63-192673

②出 願 昭63(1988)8月3日

@発明者 堀田

修二

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

内

@発明者 塩田

千 恵

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地 富士通株式会社

内

勿出 願 人 富士通株式会社

四代 理 人 弁理士 大野 隆男

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

明 細 書

1. 発明の名称

多層セラミック配線板の製造方法

2 ・特許請求の範囲

表面が滑らかで全体が柔軟な転写フィルム(
1)上に導体ペーストよりなるパターン(2)を
「印刷形成した後、前記パターン(2)を印刷形成
した前記転写フィルム(1)上にグリーンシート
(3)を積層して前記パターン(2)を前記グリーンシート(3)に転写し、次いで前記転写
フィルム(1)を剝がし、前記パターン(2)の
転写された前記グリーンシート(3)を複数存移
圏して焼成する多層セラミック配線板の製造方法。

3. 発明の詳細な説明

〔概要〕

グリーンシートを積層して形成される多層セラ ミック配線板の製造方法に関し、

グリーンシートに高密度で微細なパターンを品質

良く形成することを目的とし、

表面が滑らかで全体が柔軟な転写フィルム上に導体ペーストよりなるパターンを印刷形成した後、前記パターンを印刷形成した前記転写フィルム上にグリーンシートを積層して、前記パターンを前記がリーンシートに転写し、次いで前記転写フィルムを剥がし、前記パターンの転写された前記グリーンシートを複数枚積層し、焼成する工程からなる。

〔産業上の利用分野〕

本発明は、グリーンシートを積層して形成される多層セラミック配線板の製造方法に関するものである。

グリーンシート上に導体ベーストをスクリーン 印刷してパターンを形成する場合、グリーンシートが多孔質であるため、導体ベースト中の溶剤が グリーンシートに吸い取られてパターンのレベリ ングが行われず、スクリーン製版のメッシュ跡が パターン表面に残って凹凸状となり、積層時にグ

,特閒平2-42797(2)

リーンシートに圧力をかけると、凸部がつぶれて 横方向に広がり、パターンの幅が不均一となるた め、パターンをグリーンシート上に凹凸なく形成 し、高密度で微細なパターンを内層できる多層セ ラミック配線板の製造方法が求められている。

〔従来の技術〕

従来、多層セラミック配線板の製造方法は、第4図に示すようにグリーンシート3上面にパターン2を直接スクリーン印刷し、そのグリーンシート3を複数枚積層して焼成するグリーンシート積層法が一般的に行われていた。

[発明が解決しようとする課題]

しかし、従来のグリーンシート積層法では、第4図(a)に示すように、グリーンシート3上に直接パターン2をスクリーン印刷するが、グリーンシート3はセラミック材を分散したスラリーを乾燥形成した多孔質のシートであるため、パターン2を形成する導体ペーストの溶剤がグリーン

〔作用〕

上記工程により、本発明は、まずパターン2を 表面が滑らかで導体ペーストの溶剤を吸収しない 転写フィルム1上に印刷することによって、均一 シート3に吸収され、パターン2のレベリングが充分行われず、スクリーン2の表面が凹凸状となる。のようなパターン2の形成されたグリーン2の形成されたグリーン 3を複数枚積層して圧力をかけるが押しているがある。には、パターンの幅が不均っとは関するにはがり、パターンの幅が不均ってない、パターンを開発したが、パターンを開発した。本発明は、グリーンを高でないないのであって、グリーンはなるにはないがクーンを品質良く形成することを目的とする。

〔課題を解決するための手段〕

本発明を実施例に対応する第1図および第3図に基づいて説明すると、まず表面が滑らかで全体が柔軟な転写フィルム1上に導体ペーストよりなるパターン2をスクリーン印刷によって印刷すると、転写フィルム1の表面は滑らかで導体ペース

な肉厚にレベリングされたパターン2を形成することができ、この状態でグリーンシート3を転写フィルム1に積層してパターン2を転写するため、グリーンシート3上には凹凸のない品質の良いパターン2が形成されて、グリーンシート3の積層時にパターン2が不均一な幅に潰れることがないため高密度で微細なパターンを内層した多層セラミック配線板を製造することができる。

(実施例)

以下、本発明の実施例を添付図面に基づいて詳細に説明する。 まず第1図において示されるなった。 転写フィルム1上に導体ペーストよりなるパターン2をスクリーン印刷によって形成するが、 転写フィルム1は表面が滑らかに形成されてもの、パターン2を構成する選体ペーストの溶剤を吸収することがないため、パターン2は転写フィルム1上にスクリーン印刷された後、均一な肉厚にレベリングされて形成される。 次に、第2図に示すように転写フィルム1のパターン2が印刷され

特開平2-42797(3)

た面にグリーンシート3を積層する。

グリーンシート3はセラミック案材を分散した スラリーを乾燥させて形成された多孔質のシート であるが、品質の良いパターン2が予め印刷形成 された転写フィルム1上にグリーンシート3を積 層して形成するため、グリーンシート3へ直接パ ターン2を印刷する時のように導体ペーストの浴 剤がグリーンシート3に吸収されて凹凸を生じた りすることがなく、品質の良いパターン2がその ままグリーンシート3に内層され、転写フィルム 1を第2図の二点鎖線で示すように剝がすと、グ リーンシート3上に表面が滑らかで品質の良いバ ターン2を形成することができる。 次に、この ようにしてパターン3を転写したグリーンシート 3を複数枚積層すると、パターン3は圧力を受け るが凹凸なくレベリングされているため不均一に 横に広がることがなく、このような積層されたグ リーンシート3を焼成することによって第3図 (a) および(b) に示すように均一で精度の良 いパターン3が内層された多層セラミック配線板

を製造することができる。

(発明の効果)

以上の説明から明らかなように、本発明による 多層セラミック配線板の製造方法によれば、品質 の良いパクーンを精度良く形成することができる ため、高密度で微細なパクーンを内層した多層セ ラミック配線板を製造することができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の第1の工程を示す断面図、第2図は本発明の第2の工程を示す断面図、第3図(a)は積層したグリーンシートの一部を示す断面図、 第3図(b)は第3図(a)の平面図、

第4図(a)は従来例の一工程を示す断面図、 第4図(b)は従来例による多層セラミック 配線板の正面図である。

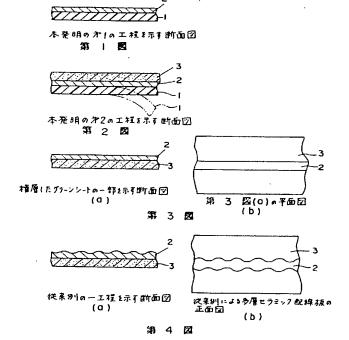
図において、

1は転写フィルム、

2 はパターン、3 はグリーンシートである。

出願人 富士通株式会社

代理人 弁理士 大野隆男 加麗士



-557-

THIS PAGE BLANK (USPTO)